

教員勤務実態調査(平成28年度)の分析結果について

平成30年9月27日
学校における働き方改革特別部会
資料2-1

● 教諭の平均的な勤務の状況

		小学校	中学校
定められている勤務開始・終了時刻		8:15~16:45	
出勤・退勤時刻の平均	(平均年齢 41.1歳)	7:30~19:01	7:27~19:19
1日当たりの学内勤務時間		11時間15分	11時間32分
教員※の1年間当たりの有給休暇の平均取得日数		11.6日	8.8日

◇ 通勤時間は教員※の約7割が30分以内
※ここでいう「教員」には、校長や副校長・教頭等を含む。

(出典:「公立小・中学校教員勤務実態調査研究」報告書)

分析① 教諭個人や学校に着目した場合の学内勤務時間に影響を及ぼす要素

(i) 教諭の学内勤務時間の学校間(勤務校)でのばらつき

○小・中学校ともに、教諭が勤務する学校によって、学内勤務時間が大きく異なる。

○学内勤務時間のばらつきのうち、**小学校で30%程度が、中学校で20%程度が学校間(勤務校)の違いによる。**

小学校教諭(学級担任のみ)の週全体の勤務時間を規定する要因(マルチレベル分析)

	Model.1		Model.2		Model.3		Model.4	
	γ	SE	γ	SE	γ	SE	γ	SE
切片	59.258	** 0.312	63.890	** 0.432	59.657	** 0.889	57.910	** 2.551
女性ダミー			-1.172	** 0.275	-1.174	** 0.275	-1.199	** 0.275
年齢			-0.760	** 0.063	-0.797	** 0.065	-0.794	** 0.065
未就学児ダミー			-3.585	** 0.353	-3.669	** 0.352	-3.687	** 0.352
要介護者ダミー			-0.029	0.375	-0.006	0.373	0.031	0.373
主任ダミー					0.546	† 0.316	0.553	† 0.316
児童生徒数(担任学級)					0.146	** 0.027	0.129	** 0.028
不登校児童生徒比率(担任学級)					0.121	0.106	0.121	0.106
特別な教育的支援を必要とする児童生徒比率(担任学級)					0.066	** 0.021	0.066	** 0.021
日本語指導を要する児童生徒比率(担任学級)					0.118	0.080	0.112	0.080
校務の複数担当制実施ダミー							-0.560	0.572
学校行事の精選ダミー							-0.067	0.583
学校閉庁日数							0.067	0.084
ノ一残業デー数							-0.195	† 0.101
客観的退勤管理実施ダミー							-1.175	† 0.647
校務支援システム導入状況							0.162	0.212
教員の校務用コンピュータ整備率							0.008	0.022
普通教室LAN整備率							0.004	0.008
外国語指導助手							0.699	0.507
スクールカウンセラー							0.720	0.516
特別支援教育支援員							0.181	0.146
主幹教諭配置ダミー							0.060	0.620
学校事務の共同実施ダミー							1.008	0.631
研究指定校ダミー							1.503	* 0.627
コミュニティ・スクールダミー							-1.802	* 0.915
学校支援地域本部設置ダミー							-0.407	0.602
給食費の公会計化ダミー							-1.361	* 0.607
学校内分散	42.969	** 1.254	39.237	** 1.145	38.651	** 1.127	38.640	** 1.127
学校間分散	22.855	** 2.401	20.566	** 2.171	19.490	** 2.054	17.053	** 1.852
ICC		0.347		0.344		0.335		0.306
-2LL	17975.679		17731.445		17682.564		17651.370	
BIC	17999.326		17786.621		17777.152		17879.957	
N(教員数)	2650							
N(学校数)	304							

中学校教諭(学級担任のみ)の週全体の勤務時間を規定する要因分析(マルチレベル分析)

	Model.1		Model.2		Model.3		Model.4	
	γ	SE	γ	SE	γ	SE	γ	SE
切片	66.589	** 0.385	74.267	** 0.593	60.742	** 2.232	61.944	** 3.579
女性ダミー			-3.677	** 0.453	-3.280	** 0.455	-3.279	** 0.455
年齢			-1.386	** 0.111	-1.296	** 0.112	-1.275	** 0.112
未就学児ダミー			-3.286	** 0.561	-3.258	** 0.556	-3.280	** 0.557
要介護者ダミー			-0.732	0.647	-0.864	0.641	-0.913	0.641
主任ダミー					1.029	* 0.440	1.001	* 0.441
児童生徒数(担任学級)					0.194	** 0.053	0.199	** 0.055
不登校児童生徒比率(担任学級)					0.020	0.074	0.021	0.074
特別な教育的支援を必要とする児童生徒比率(担任学級)					0.087	* 0.036	0.087	* 0.036
日本語指導を要する児童生徒比率(担任学級)					-0.109	0.077	-0.109	0.077
部活動顧問ダミー					6.366	** 1.182	6.238	** 1.181
校務の複数担当制実施ダミー							-0.676	0.732
学校行事の精選ダミー							-0.702	0.730
学校閉庁日数							0.071	0.076
ノ一残業デー数							0.097	0.141
客観的退勤管理実施ダミー							-0.587	0.804
ノ一部活デー数							0.050	0.122
校務支援システム導入状況							0.134	0.261
教員の校務用コンピュータ整備率							-0.011	0.025
普通教室LAN整備率							0.003	0.008
外国語指導助手							0.031	0.698
スクールカウンセラー							-1.426	0.883
特別支援教育支援員							-0.553	† 0.308
部活動・クラブ活動支援員							0.110	0.118
主幹教諭配置ダミー							0.493	0.761
学校事務の共同実施ダミー							0.327	0.731
研究指定校ダミー							0.743	0.758
コミュニティ・スクールダミー							1.714	† 0.957
学校支援地域本部設置ダミー							-0.014	0.729
給食費の公会計化ダミー							1.932	* 0.789
学校内分散	100.911	** 3.298	89.295	** 2.918	87.534	** 2.860	87.596	** 2.863
学校間分散	26.620	** 2.544	22.876	** 2.161	21.890	** 2.067	19.222	** 2.751
ICC		0.209		0.211		0.200		0.180
-2LL	16349.684		16088.680		16033.850		16012.861	
BIC	16372.710		16142.405		16133.626		16258.464	
N(教員数)	2154							
N(学校数)	295							

(注) γ: 非標準化係数、SE: 標準誤差、**: $p<.01$ 、*: $p<.05$ 、†: $p<.10$ 、ICC (Intraclass Correlation Coefficients: 級内相関係数)、-2LL (-2 Log Likelihood: -2対数尤度)、BIC (Schwarz's Bayesian Information Criterion: シュワルツのベイズ情報量規準)。

(出典:「公立小・中学校教員勤務実態調査研究」報告書)

(ii) 教諭の勤務時間に影響を及ぼす属性、勤務環境、校務分掌等(個人単位での分析)

□ 教諭(主幹教諭・指導教諭を含む)の学内勤務時間(平日)を従属変数とする回帰分析を行ったところ、

- ・ 小・中学校ともに、「年齢が若い」「担任学級児童生徒数が多い」「6歳児未満の子供がいない」「教務主任」「学年主任」「校務分掌数が多い」「男性」「通勤時間が短い」教諭の勤務時間が長い傾向。
- ・ 加えて、小学校では、「特別支援教育コーディネーター」「教科主任」「現在校勤務年数が短い」、中学校では、「部活動日数が多い」「正規職員」「生活・生徒指導主任」「進路指導主任」「現在校勤務年数が長い」教諭の勤務時間が長い傾向。

教諭の学内勤務時間を従属変数とする回帰分析(小・中学校、平日)

小学校・教諭(いずれも持ち帰りはなし)

説明変数	平日			
	係数	***	標準化係数	
属性	Q1性別(男性1 女性2)	-10.066920	***	-0.06
	Q2年齢	-1.779079	***	-0.26
	Q3-2正規任用ダミー	10.633238	**	0.03
	Q4-2現在校勤務期間通算年	-1.132108	***	-0.04
	Q5-2担任学級児童数	1.377565	***	0.23
主任	Q9 1教務主任	32.604291	***	0.10
	Q9 2生活・生徒指導主任	5.653240		0.02
	Q9 3進路指導主任	-21.027359		-0.01
	Q9 4保健主任	5.486102		0.01
	Q9 5研究主任	1.574870		0.00
	Q9 6庶務主任	12.237294		0.01
	Q9 7学年主任	10.631645	***	0.06
	Q9 8教科主任	7.384130	***	0.04
	Q10 1教務	-1.215853		-0.01
校務分掌	Q10 2生活・生徒指導	-9.856506	***	-0.05
	Q10 3進路指導	23.445000	*	0.03
	Q10 4保健・環境	-5.382922		-0.02
	Q10 5研修・研究	-2.847780		-0.02
	Q10 6庶務・会計	3.802858		0.01
	Q10 7特別支援教育コーディネーター	15.519354	***	0.05
	Q10 8児童会・生徒会	3.455559		0.02
	Q10 9広報	-6.424011		-0.02
	Q10 10渉外・地域連携	5.453487		0.02
	校務分掌数	6.223581	***	0.07
家庭状況	Q11一週間の担当授業コマ数	0.050597		0.00
	Q13通勤時間(分)	-0.289315	***	-0.06
	Q14-1 6歳児未満子供有	-41.775114	***	-0.19
	Q15-1 1 自宅介護	-1.949845		-0.01
	Q15-1 2 自宅外介護	-0.825247		0.00
土日行事なし	-8.140065	**	-0.03	
(定数)	741.220671	***		
調整済み R2 乗	0.181			
N数	5,084			

***は1%水準で有意、**は5%水準で有意、*は10%水準で有意

中学校・教諭(いずれも持ち帰りはなし)

説明変数	平日			
	係数	***	標準化係数	
属性	Q1性別(男性1 女性2)	-11.046499	***	-0.06
	Q2年齢	-2.099269	***	-0.28
	Q3-2正規任用ダミー	18.316957	***	0.05
	Q4-2現在校勤務期間通算年	1.288176	***	0.04
	Q6-2担任学級生徒数(担任なしは0)	0.878393	***	0.17
	Q8-1担当部活動平均活動日数(顧問なしは0)	4.590451	***	0.11
主任	Q9 1教務主任	18.285984	***	0.04
	Q9 2生活・生徒指導主任	20.095686	***	0.05
	Q9 3進路指導主任	20.505457	***	0.05
	Q9 4保健主任	-4.637112		-0.01
	Q9 5研究主任	3.100512		0.01
	Q9 6庶務主任	-7.106212		0.00
	Q9 7学年主任	23.174707	***	0.09
	Q9 8教科主任	0.747273		0.00
	Q10 1教務	-4.496670		-0.02
校務分掌	Q10 2生活・生徒指導	-9.480131	***	-0.05
	Q10 3進路指導	-0.310448		0.00
	Q10 4保健・環境	-8.401442	**	-0.03
	Q10 5研修・研究	4.077764		0.02
	Q10 6庶務・会計	0.266872		0.00
	Q10 7特別支援教育コーディネーター	-4.692187		-0.01
	Q10 8児童会・生徒会	3.874874		0.02
	Q10 9広報	-12.336474	**	-0.03
	Q10 10渉外・地域連携	6.251472		0.02
	校務分掌数	5.757705	***	0.06
家庭状況	Q11一週間の担当授業コマ数	0.108775		0.01
	Q13通勤時間(分)	-0.249179	***	-0.05
	Q14-1 6歳児未満子供有	-29.081539	***	-0.12
	Q15-1 1 自宅介護	1.438208		0.00
	Q15-1 2 自宅外介護	1.071190		0.00
土日行事なし	-10.577145	**	-0.02	
(定数)	753.316827	***		
調整済み R2 乗	0.164			
N数	6,076			

***は1%水準で有意、**は5%水準で有意、*は10%水準で有意

(出典:「公立小・中学校教員勤務実態調査研究」報告書)

- ・ 小・中学校ともに、教務主任、学年主任、学級担任である教諭の業務量を削減したり、受け持つ校務分掌の数を削減したりすることが効果的。
- ・ 加えて、小学校では特別支援教育コーディネーター、教科主任、中学校では生活・生徒指導主任、進路指導主任である教諭の業務量を削減するとともに、中学校では部活動日数を削減することが効果的。

(iii) 教諭の勤務時間に影響を及ぼす学校の取組等(学校単位での分析)

□ 学校単位での教諭（主幹教諭・指導教諭を含む）の平均学内勤務時間（平日）を従属変数とする回帰分析を行ったところ、

- ・ 小学校では、「**教員1人当たり児童数が多い**」「**子供がいない教諭が多い**」「**通常学級数が少ない**」「**通勤時間が短い**」「**平均年齢が若い**」「**土日に行事がある**」「**ノー残業デー実施回数が少ない**」「**研究指定校である**」学校に在籍する教諭の平均勤務時間が長い傾向。
- ・ 中学校では、「**教員1人当たり生徒数が多い**」「**出勤システム管理を導入していない**」「**部活動顧問割合が高い**」「**平均年齢が若い**」「**正規任用比率が高い**」学校に在籍する教諭の平均勤務時間が長い傾向。

学校単位での回帰分析(小・中学校、平日)

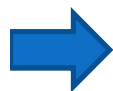
小学校		総勤務時間(平日)	
		係数	標準化係数
教諭の特性	男性比	-19.45	-0.08
	平均年齢(歳)	-1.74 ***	-0.19
	正規任用比率	15.44	0.04
	学級担任割合	41.73	0.08
	通勤時間(分)	-0.95 ***	-0.20
	子供有率	-54.16 ***	-0.24
学校規模	Q3教員1人当たり児童生徒数(人)	1.72 ***	0.26
	Q3通常学級数(クラス)	-1.39 ***	-0.21
教職員配置	Q5教員1人当たり短時間教員の配置時間(分)	0.01	0.03
	Q7教員1人当たり事務職員配置人数(人)	-75.43 *	-0.11
追加スタッフ	Q8-1教員1人当たり学校司書時間(分)	0.01	0.01
	Q8-2教員1人当たり技術員時間(分)	-0.02	-0.05
	Q8-3教員1人当たり外国語指導助手時間(分)	0.04	0.03
	Q8-4教員1人当たりスクールカウンセラー時間(分)	0.12	0.04
	Q8-6教員1人当たり特別支援教育支援員時間(分)	0.02	0.07
	Q8-8教員1人当たり学習支援員時間(分)	-0.01	-0.02
	Q8-10教員1人当たりICT支援員時間(分)	-0.25	-0.07
	Q8-11教員1人当たり学校事務の補助員時間(分)	0.07	0.04
	Q9-1研究指定校	9.75 **	0.10
	Q9-5教材・教員・指導案の共有	3.06	0.03
	Q9-6給食費公会計化	-5.53	-0.06
学校の取組	Q11学校・地域交流行事の実施回数(回)	2.27 *	0.09
	Q13-A平日の放課後の補習の有無	2.50	0.03
	Q13-B土曜日学習指導あり	0.85	0.01
	調査週の土日に行事なし	-23.49 ***	-0.13
	Q16-1職員会議年間実施回数(回)	-0.64	-0.08
	Q16-3/ノー残業デー月間実施回数(回)	-1.46 **	-0.11
	Q14-1校務支援導入2年以上タミー	2.92	0.03
	Q17情報持ち出し禁止	1.52	0.02
	Q22出勤システム管理	-3.90	-0.04
	Q23退勤システム管理	-1.21	-0.01
学校課題	教員1人あたり特別支援学級児童生徒数(人)	6.92	0.05
	教員1人あたり不登校児童生徒数(人)	38.49 *	0.09
	教員1人あたり通級指導児童生徒数(人)	8.75	0.07
	教員1人あたり要保護・準要保護の児童生徒数(人)	-4.65 ***	-0.18
	(定数)	797.270 ***	
	調整済み R2 乗	0.296	
	N数	319	

***は1%水準で有意、**は5%水準で有意、*は10%水準で有意

中学校		総勤務時間(平日)	
		係数	標準化係数
教諭の特性	男性比	18.80	0.07
	平均年齢(歳)	-1.78 **	-0.17
	正規任用比率	63.61 **	0.14
	学級担任割合	-26.96	-0.07
	部活動顧問割合	56.62 ***	0.17
	通勤時間(分)	-0.24	-0.05
学校規模	子供有率	-23.99	-0.09
	Q3教員1人当たり児童生徒数(人)	2.49 ***	0.31
教職員配置	Q3通常学級数(クラス)	-0.23	-0.03
	Q5教員1人当たり短時間教員の配置時間(分)	-0.01	-0.01
追加スタッフ	Q7教員1人当たり事務職員配置人数(人)	-88.74	-0.08
	Q8-1教員1人当たり学校司書時間(分)	-0.02	-0.02
	Q8-2教員1人当たり技術員時間(分)	-0.02	-0.05
	Q8-3教員1人当たり外国語指導助手時間(分)	-0.03	-0.04
	Q8-4教員1人当たりスクールカウンセラー時間(分)	0.03	0.01
	Q8-6教員1人当たり特別支援教育支援員時間(分)	-0.03	-0.07
	Q8-8教員1人当たり学習支援員時間(分)	-0.03	-0.04
	Q8-9教員1人当たり部活動支援員時間(分)	0.00	0.00
	Q8-10教員1人当たりICT支援員時間(分)	0.02	0.01
	Q8-11教員1人当たり学校事務の補助員時間(分)	-0.09 *	-0.10
	学校の取組	Q9-1研究指定校	1.06
Q9-5教材・教員・指導案の共有		4.07	0.05
Q9-6給食費公会計化		6.87	0.07
Q11学校・地域交流行事の実施回数(回)		0.10	0.01
Q13-A平日の放課後の補習の有無		0.03	0.00
Q13-B土曜日学習指導あり		-3.16	-0.03
調査週の土日に行事なし		-0.65	0.00
Q16-1職員会議年間実施回数(回)		-0.32	-0.03
Q16-3/ノー残業デー月間実施回数(回)		-0.74	-0.04
Q16-4/ノー部活デー月間実施回数(回)		-0.15	-0.01
学校課題	Q14-1校務支援導入2年以上タミー	0.83	0.01
	Q17情報持ち出し禁止	-10.45 **	-0.12
	Q22出勤システム管理	-26.85 ***	-0.26
	Q23退勤システム管理	17.38 *	0.18
	教員1人あたり特別支援学級児童生徒数(人)	13.97	0.08
	教員1人あたり不登校児童生徒数(人)	-4.99	-0.04
	教員1人あたり通級指導児童生徒数(人)	8.63	0.02
	教員1人あたり要保護・準要保護の児童生徒数(人)	-2.59	-0.09
	(定数)	658.382 ***	
	調整済み R2 乗	0.196	
	N数	298	

***は1%水準で有意、**は5%水準で有意、*は10%水準で有意

(出典:「公立小・中学校教員勤務実態調査研究」報告書)



小学校では、土日の学校行事の縮減、研究指定校に関する業務の削減、ノー残業デーの実施、中学校では部活動指導員の導入による部活動顧問業務の縮減などの取組を学校が行うことが効果的。

(iv) 教諭によって勤務時間の個人差が大きい業務

- 教諭（主幹教諭・指導教諭を含む）の1週間当たりの学内勤務時間（平日）が60時間以上と60時間未満の2グループに分けて、業務内容別の勤務時間を比較したところ、
 - ・ 小学校では、「授業準備」「学校行事」「成績処理」において差が大きい。
 - ・ 中学校では、「部活動」「授業準備」「学校行事」「学年・学級経営」「成績処理」において差が大きい。

週60時間以上／未満学内勤務時間別 教諭の勤務時間内訳(小・中学校、平日)

小学校	平日		
	60時間以上	60時間未満	差分
回答数	1822	3612	
a 朝の業務	0:37	0:35	0:02
b1 授業（主担当）	4:12	4:03	0:09
b2 授業（補助）	0:16	0:21	-0:05
c 授業準備	1:39	1:06	0:33
d 学習指導	0:16	0:14	0:02
e 成績処理	0:41	0:29	0:12
f 生徒指導（集団）	1:05	0:58	0:07
g 生徒指導（個別）	0:05	0:05	0:00
h 部活動・クラブ活動	0:09	0:05	0:04
i 児童会・生徒会指導	0:03	0:03	0:00
j 学校行事	0:35	0:21	0:14
k 学年・学級経営	0:29	0:21	0:08
l 学校経営	0:26	0:20	0:06
m1 職員会議・学年会などの会議	0:24	0:18	0:06
m2 個別の打ち合わせ	0:05	0:04	0:01
n1 事務（調査への回答）	0:02	0:01	0:01
n2 事務（学納金関連）	0:01	0:01	0:00
n3 事務（その他）	0:17	0:13	0:04
o 校内研修	0:15	0:12	0:03
p 保護者・PTA対応	0:08	0:06	0:02
q 地域対応	0:01	0:00	0:01
r 行政・関係団体対応	0:02	0:01	0:01
s 校務としての研修	0:12	0:14	-0:02
t 会議・打合せ（校外）	0:05	0:04	0:01
u その他の校務	0:10	0:09	0:01
v 休憩	0:01	0:03	-0:02
w その他	0:01	0:00	0:01
合計	12:30	10:38	1:52

中学校	平日		
	60時間以上	60時間未満	差分
回答数	3699	2721	
a 朝の業務	0:37	0:36	0:01
b1 授業（主担当）	3:08	3:01	0:07
b2 授業（補助）	0:19	0:24	-0:05
c 授業準備	1:33	1:18	0:15
d 学習指導	0:10	0:09	0:01
e 成績処理	0:43	0:32	0:11
f 生徒指導（集団）	1:05	0:58	0:07
g 生徒指導（個別）	0:20	0:15	0:05
h 部活動・クラブ活動	0:51	0:27	0:24
i 児童会・生徒会指導	0:07	0:05	0:02
j 学校行事	0:33	0:19	0:14
k 学年・学級経営	0:43	0:30	0:13
l 学校経営	0:23	0:19	0:04
m1 職員会議・学年会などの会議	0:20	0:18	0:02
m2 個別の打ち合わせ	0:08	0:05	0:03
n1 事務（調査への回答）	0:01	0:01	0:00
n2 事務（学納金関連）	0:01	0:01	0:00
n3 事務（その他）	0:19	0:14	0:05
o 校内研修	0:06	0:05	0:01
p 保護者・PTA対応	0:11	0:07	0:04
q 地域対応	0:01	0:00	0:01
r 行政・関係団体対応	0:02	0:01	0:01
s 校務としての研修	0:11	0:12	-0:01
t 会議・打合せ（校外）	0:07	0:07	0:00
u その他の校務	0:09	0:10	-0:01
v 休憩	0:02	0:06	-0:04
w その他	0:00	0:00	0:00
合計	12:19	10:28	1:51

(出典:「公立小・中学校教員勤務実態調査研究」報告書)

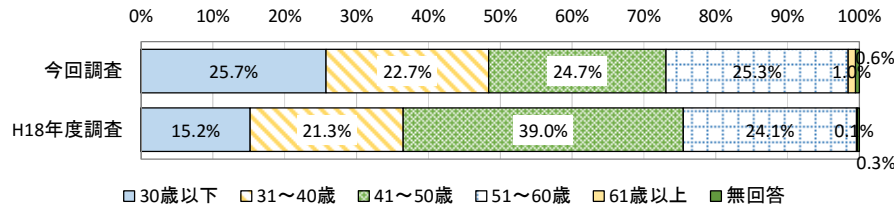
長時間勤務の傾向の強い教諭には、これらの業務を中心に、勤務時間縮減の取組を進めることが効果的。

分析② 平成18年度の勤務実態調査に比べて学内勤務時間が増加した理由

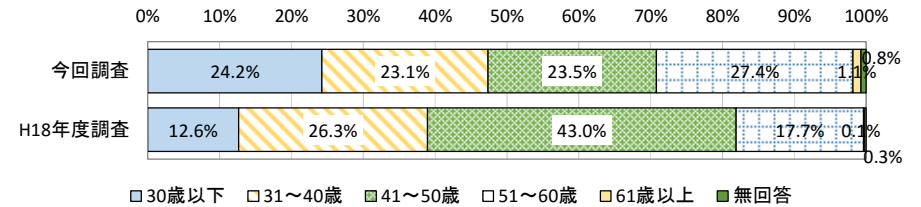
● 若年教員の増加

年齢の前回調査との比較

小学校教諭



中学校教諭



● 総授業時数の増加

1学年当たりの週の標準授業時数

平成20年の学習指導要領改訂	小学校	中学校
	1.3コマ増(58.5分増)	1コマ増(50分増)

業務内容別学内勤務時間(1日当たり)

(時間:分)

	小学校(教諭のみ)						中学校(教諭のみ)					
	平日			土日			平日			土日		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
授業(主担当)	4:06	3:58	+0:27	0:07	0:00	+0:08	3:05	3:11	+0:15	0:03	0:00	+0:03
授業(補助)	0:19			0:01			0:21			0:00		
授業準備	1:17	1:09	+0:08	0:13	0:04	+0:09	1:26	1:11	+0:15	0:13	0:05	+0:08
学習指導	0:15	0:08	+0:07	0:00	0:00	±0:00	0:09	0:05	+0:04	0:01	0:00	+0:01
成績処理	0:33	0:33	±0:00	0:05	0:01	+0:04	0:38	0:25	+0:13	0:13	0:03	+0:10

● 中学校における部活動時間の増加

業務内容別学内勤務時間(1日当たり)

(時間:分)

	中学校(教諭のみ)					
	平日			土日		
	28年度	18年度	増減	28年度	18年度	増減
部活動・クラブ活動	0:41	0:34	+0:07	2:09	1:06	+1:03

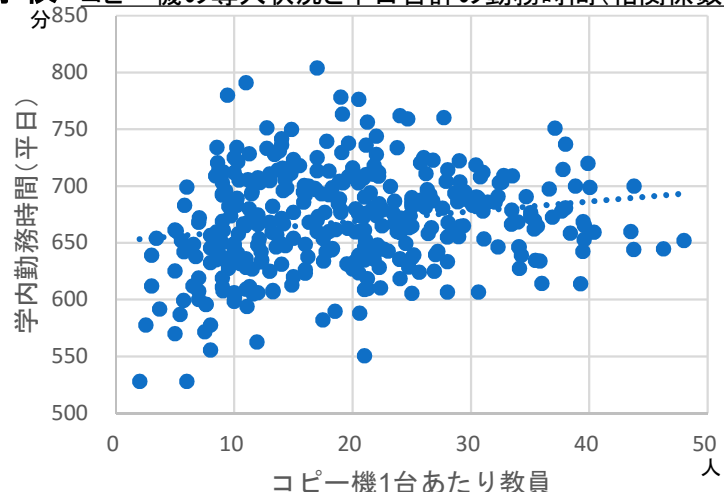
※平成28年度の小学校教員のうち882人(12.5%)、中学校教員のうち719人(8.9%)が、土曜日・日曜日のいずれかが勤務日に該当している。

(出典:「公立小・中学校教員勤務実態調査研究」報告書)

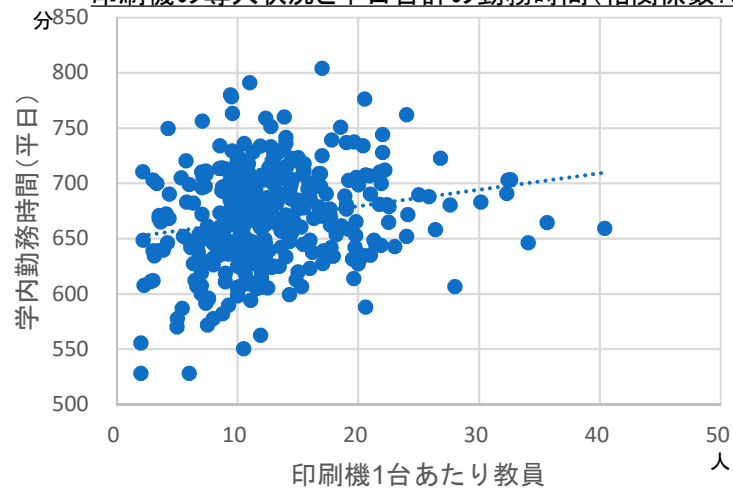
分析③ コピー機等の校内インフラの整備は学内勤務時間を縮減

○ 小・中学校ともに、「コピー機」「印刷機」「実物投影機」の整備が進んでいる（1台あたりの教員数が少ない）学校ほど教諭（主幹教諭・指導教諭を含む）の学内勤務時間（平日）が短い傾向。

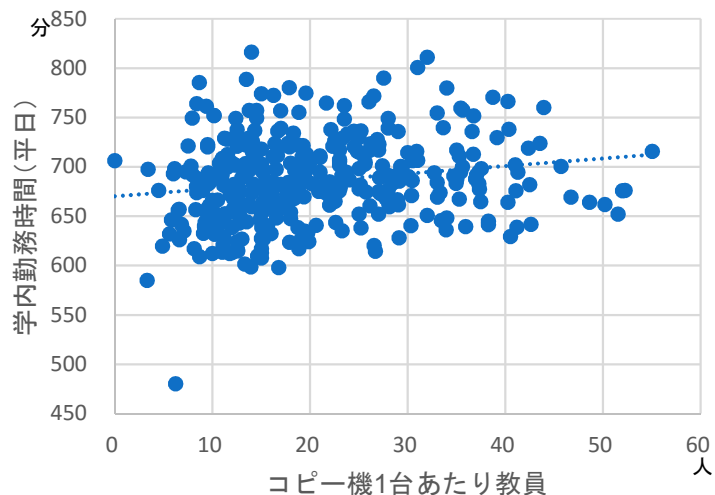
小学校 コピー機の導入状況と平日合計の勤務時間(相関係数:0.190)



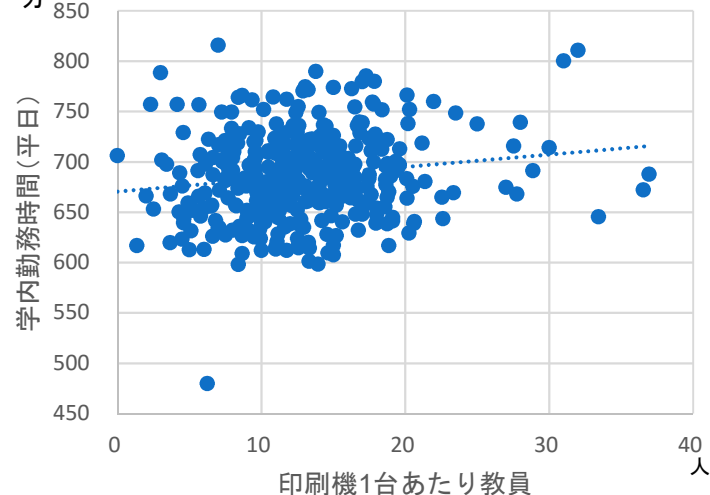
小学校 印刷機の導入状況と平日合計の勤務時間(相関係数:0.199)



中学校 コピー機の導入状況と平日合計の勤務時間(相関係数:0.183)



中学校 印刷機の導入状況と平日合計の勤務時間(相関係数:0.156)



(出典:「公立小・中学校教員勤務実態調査研究」報告書)

【留意点】 ・28年度調査の「教諭」については、主幹教諭・指導教諭を含む(主幹教諭、指導教諭は、平成20年4月より制度化されたため、18年度調査では存在しない。)。ただし、分析①(i)における「教諭」には、主幹教諭・指導教諭を含まない。

・1日当たりの正規の勤務時間は、28年度:7時間45分、18年度:8時間。
 ・18年度調査と同様に、1分未満の時間は切り捨てて表示。
 ・18年度調査における第5期(18年10月23日～11月19日)の集計結果と比較。